

資料編

1. 前回の計画の施策一覧表

H23.10	収集ルート全市見直し
H23.10	プラスチック製容器包装収集開始
H23.10	事業系ごみに指定袋制を導入
H24.4	ごみ半減トライアル計画開始
H24.4	ごみ集積施設補助金対象に簡易型を追加
H24.10	事業系ごみ処理手数料の値上げ(50円→100円)及び原則指定袋制導入
H24.10	大型ごみの収集申し込みを1か月あたり10点に変更
H25.4	まごころ収集の収集地区見直し
H25.4	大型ごみ収集一日250件までに変更
H25.7	一般廃棄物再生利用業の指定を開始
H26.6	レジ袋有料化に関する協定書締結
H26.4	陶磁器製食器、ガラス製食器について、陶磁器原料への再生をとりやめ、路盤材等へリサイクル
H26.10	小型家電回収BOXを設置(環境省の実証事業を活用)
H26.10	中間処理で生じ埋め立て処分していたガラスびん残渣を再選別しリサイクル開始
H26.10	生ごみ処理機等補助率の変更 1/2→3/4
H26.10	生ごみ処理機等補助対象にキエーロを追加
H27.1	インクカートリッジ里帰りプロジェクトを活用し、使用済みインクカートリッジ回収ボックスを設置
H27.4	家庭系ごみの有料化
H27.4	紙おむつ支給対象者に指定袋を給付
H27.9	紙おむつに限り、指定袋以外の透明・半透明袋での排出を可とする。
H27.9	スプレー缶、ガスボンベ等の穴あけ排出廃止
H27.9	プラスチック製容器包装収集後中間処理残渣として出るごみ袋のリサイクル
H27.11	小型家電回収対象にパソコンを追加
H28.4	キエーロモニター制度開始
H28.4	宅配便による小型家電の回収協定を締結し回収開始
H28.7	生駒市ごみ減量市民会議を発足
H28.6	リユースできる家具などの無料回収を開始(生駒市清掃リレーセンタ)
H30.3	フードドライブ開始
H30.4	かさ等棒状のごみを指定袋で排出可能とする
R1.8	生駒市ごみ減量市民会議が活動を報告
R2.4	集団資源回収補助金を期間限定で増額

2. 市民アンケート結果、事業所アンケート結果

2-1 市民アンケート「ごみに対することについて」の結果

(1) 調査概要

① 目的

生駒市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定にあたって、市民の日頃のごみ減量化の取り組みへの参加状況、ごみの減量に関する意見などについて調査を行い、今後の施策検討のための基礎資料とするために実施しました。

② 調査対象

市民 2,000 人

【選定方法】住民基本台帳から性別、年代による無作為抽出

【抽出条件】年齢:市内に住む 20 歳以上の方

③ 調査方法

回答は無記名とし、令和2年8月7日～8月 21 日を調査期間として郵送による配布、回収を実施。なお、調査期間を超えて返送された調査票についても、集計対象としています。

④ 回収の結果

抽出数: 2,000 人

有効回収票数 : 850 票

有効回答率: 42.5%

⑤ 留意点

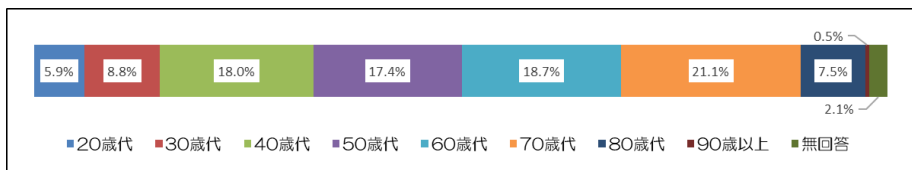
- ・ 集計では、四捨五入の都合上、数値の合計が 100%にならない場合があります。
- ・ グラフ中の N とは、回答者数を表し、無回答を含みますが、無効・除外した回答は含みません。
- ・ MA は複数回答(一つの質問に対して、複数の選択項目の中から、一つもしくは複数を選ぶ形式)を示します。

(2) 調査結果

1) 回答者の属性

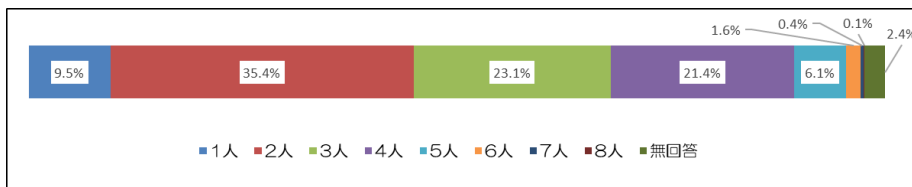
問 回答されたあなた自身について教えてください。

① 年代



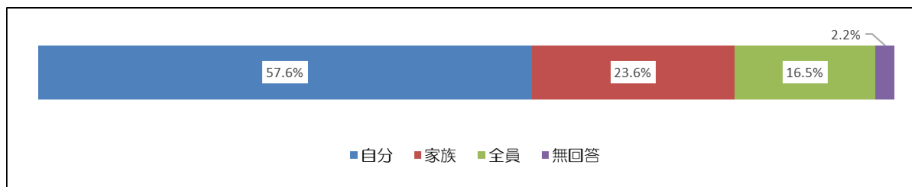
N=850

② 世帯人数



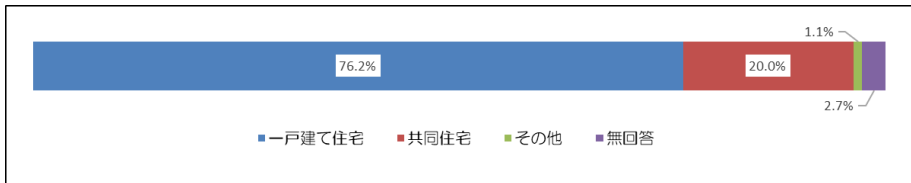
N=850

③ ごみの分別を主にされる方



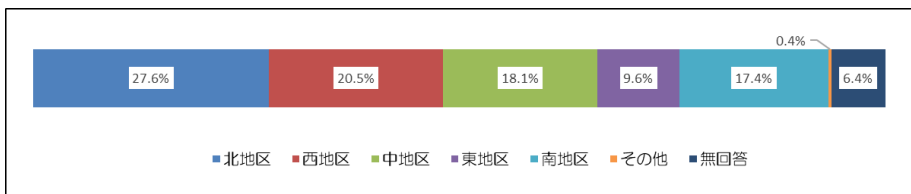
N=850

④ 住いの形態



N=850

⑤ 居住地区



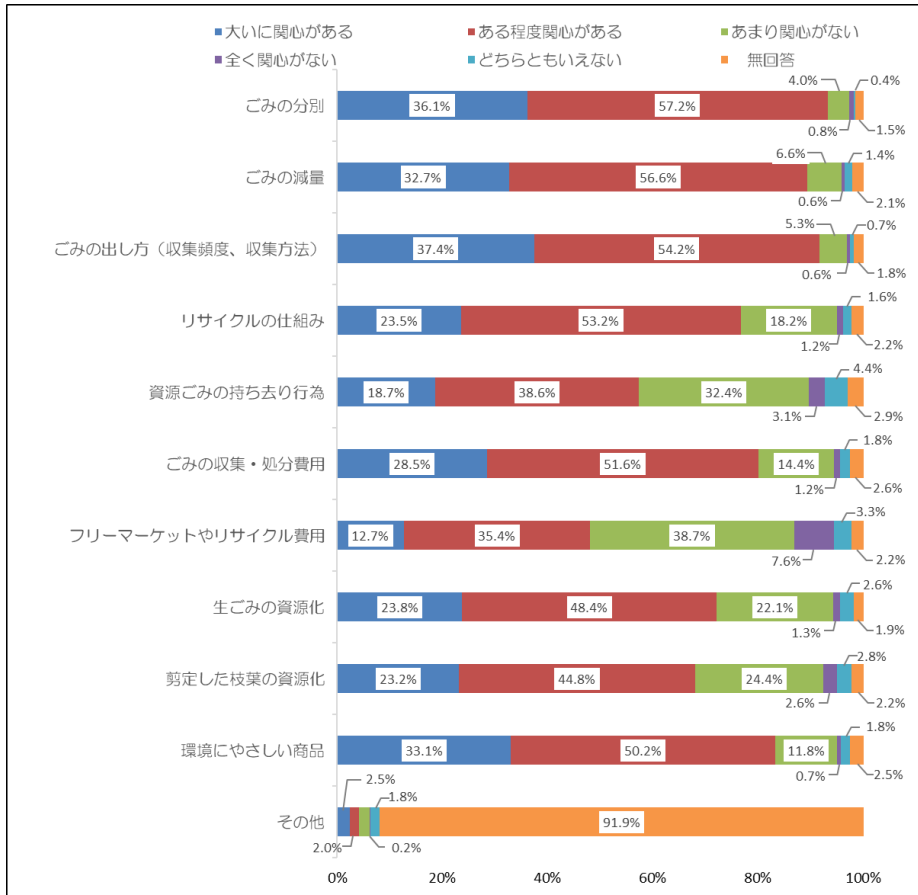
N=850

※各地区は下記の小学校区で分類しています。

北地区:生駒北、鹿ノ台、真弓、あすか野/西地区:生駒台、俵口/中地区:桜ヶ丘、生駒/東地区:生駒東/南地区:生駒南、壺分、生駒南第二

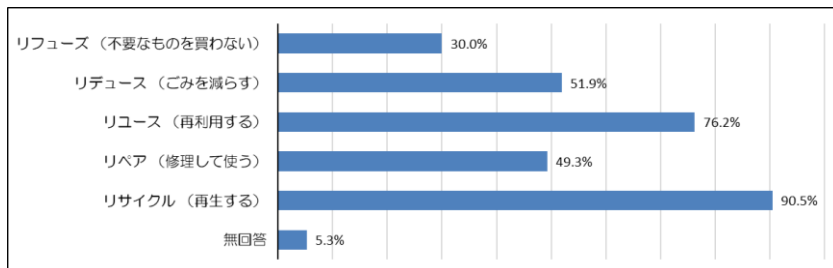
2) ごみに対することについて

問1 以下のごみに対することについて関心はありますか。それぞれについて、最も当てはまるものを1つずつ選び、○をつけてください。



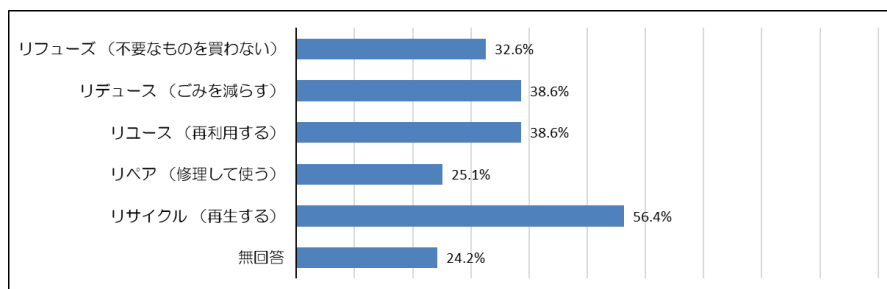
N=850

問2(1) 「5R」のうち知っているもの全てに○を付けてください。



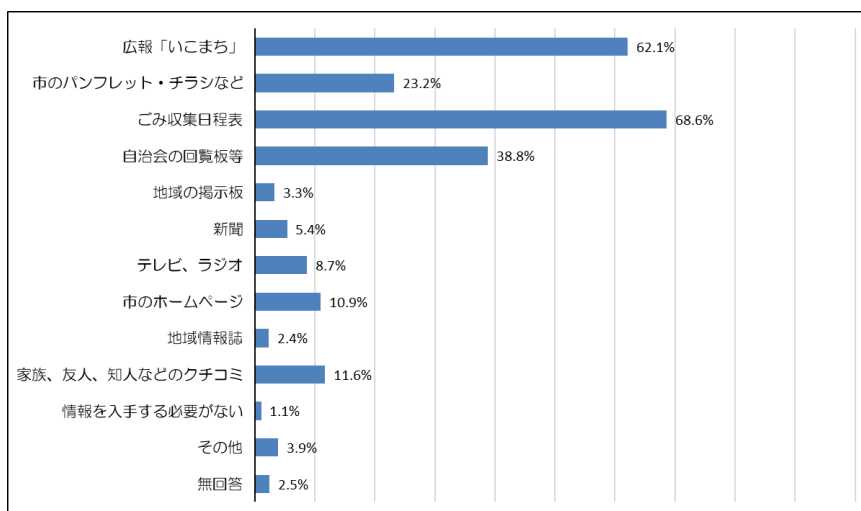
N=850、MA=2577

問2(2) 「5R」について実践しているもの全てに○を付けて、実践している内容を具体的に教えてください。



N=850、MA=1831

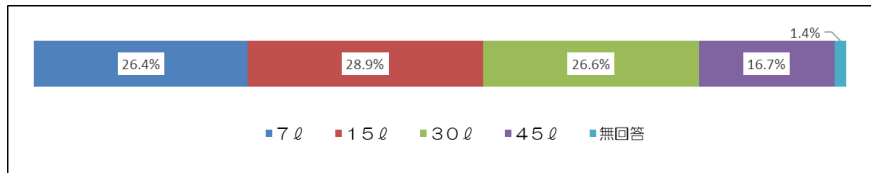
問3 ごみやリサイクルに関する情報を、どのように入手していますか。(○は3つまで)



N=850、MA=2061

3) ごみの出し方・分別について

問4(1) 燃えるごみ(生ごみを含む)は、主に何 ℓ の袋を使っていますか。当てはまるものに1つ○を付けてください。

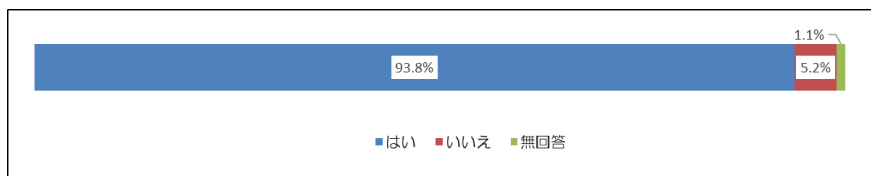


N=850

問4(2)燃えるごみ(生ごみを含む)を週に何回程度出していますか。また、1回に何袋出していますか。

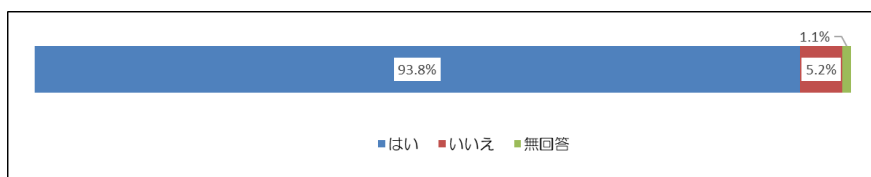
燃えるごみを出す頻度:週に 1.84 回
1 回に出す袋: 1.21 袋/回

問5プラスチック製容器包装を分別していますか。



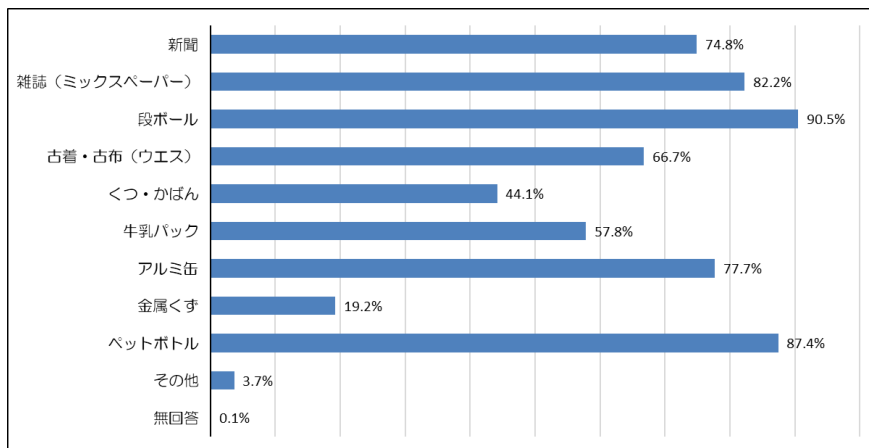
N=850

問 6(1)資源回収に取り組んでいますか。



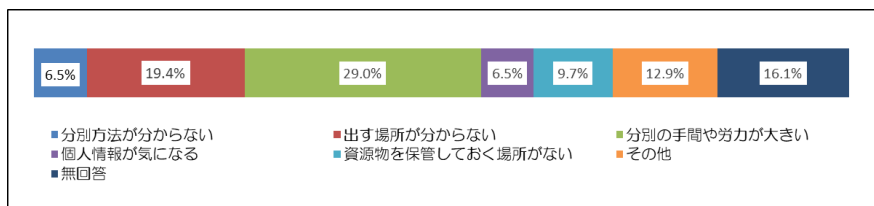
N=850

問 6(2)資源回収で出されているものは何ですか。当てはまるもの全てに○を付けてください。



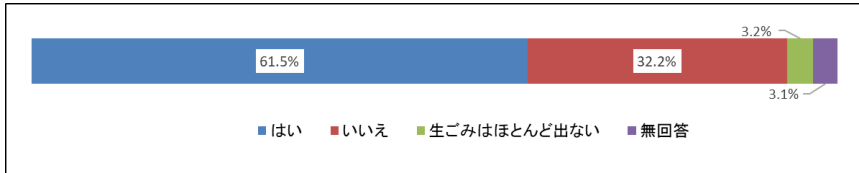
N=811、MA=4902

問 6(3)資源回収をしない理由は何ですか。当てはまるものに1つ○を付けてください。



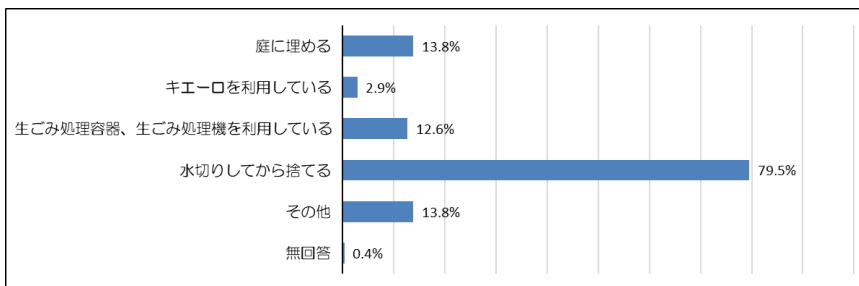
N=31

問 7(1)生ごみを減らす取り組みをしていますか。当てはまるものに1つ○を付けてください。



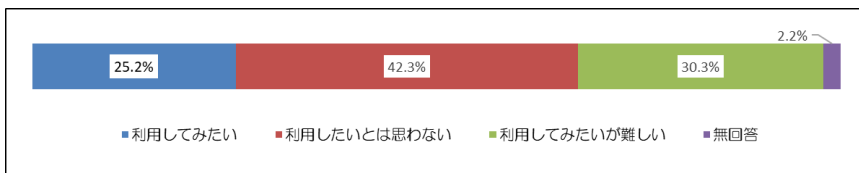
N=850

問 7(2)どのような取り組みをしていますか。当てはまるもの全てに○を付けてください。



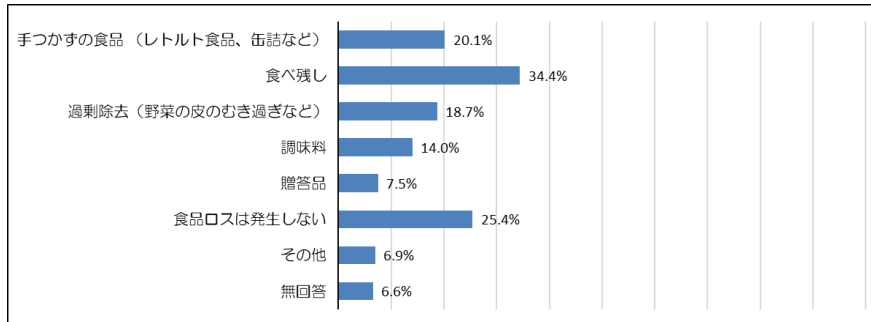
N=523、MA=643

問 7(3)生ごみを減らすために処理容器や処理機を利用してみたいと思いますか。当てはまるものに1つ○を付けてください。



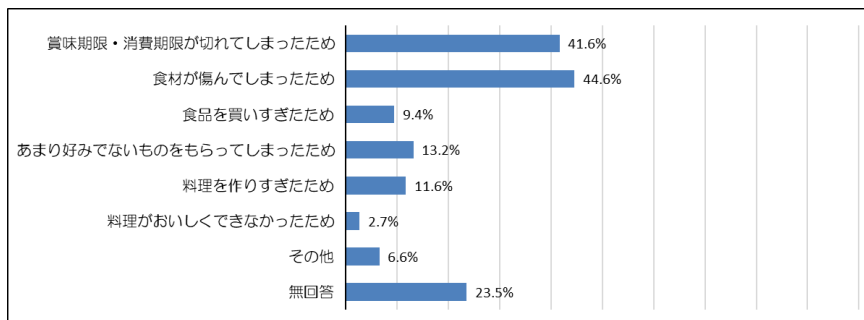
N=274

問8(1)あなたの家庭で発生する食品ロスはどのようなものが多いですか。当てはまるもの全てに○を付けてください。



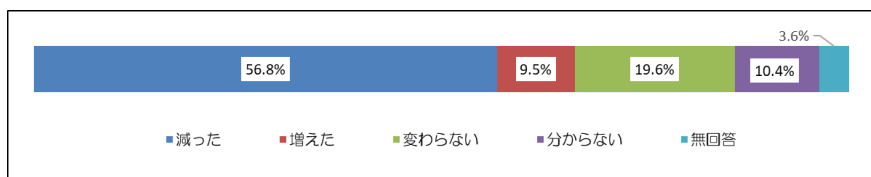
N=850、MA=1136

問8(2)あなたの家庭で食品ロスが発生する主な理由は何ですか。当てはまるもの全てに○を付けてください。



N=850、MA=1303

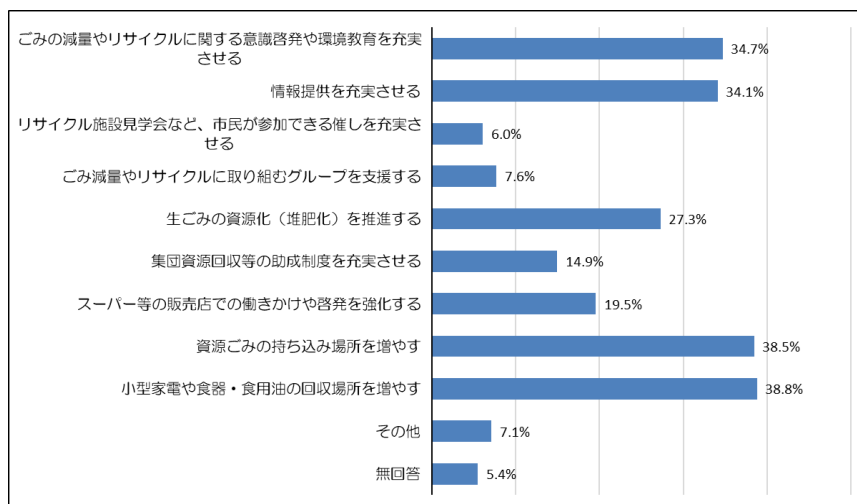
問9 10年前と比べてあなたの出すごみの量は減りましたか。当てはまるものに1つ○を付けてください。



N=850

問 10 今後、ごみを減量するためにどのような施策を行うことが重要だと思いますか。

(〇は特にあてはまるもの3つまで)



N=850、MA=1989

4) 生駒市の取り組みについて 記述式回答<代表的な意見を抜粋>

問 11 複合型地域コミュニティについて、思っていることや取り組んでほしい内容など自由に記入してください。

*生駒市では、日常のごみ出しを通じて、ごみの資源化を促進するほか、住民の交流のきっかけづくりを行い、地域コミュニティの向上を図る複合型コミュニティづくりを目指しています。

- 各地域ごとのコミュニティの場を広げてほしい。百歳体操、地域 café 等も今後広げていければ。家庭で余っているもの(食品、食器)等を回収する場所を多くつくってほしい。農作物の販売等も増やしてほしい。
- フリーマーケットの開催。高齢者の孤立を防ぐ。子供の見守り、対象地域を広げて欲しい。

問 12 「SDGs」(持続可能な開発目標)への取り組みについて、思っていることや取り組んでほしい内容など自由に記入してください。

*令和元年 7 月 1 日、生駒市が「SDGs 未来都市」に選定されました。

- 知らなかったので調べました。取り組みの意図としては、よいと思ったのですが、周知啓発と市民(目線)でのとっつきやすさ、全体像の見えやすさなど工夫があればよいと思います。
- 「SDGs」の優先順位を決め、その理由を PR する。また、すべてやるのではなく、可能なことから進める、手順を説明し、PR する。

問 13 「ゼロカーボンシティ」について、思っていることや取り組んでほしい内容など自由に記入してください。

*生駒市は、2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」宣言を行いました。

- 目標が大き過ぎて漠然とし過ぎていて、本当にできるのだろうか？という印象。市民一人一人の取り組みが必要だと思うが、生駒市がこれを行うことによってどんないい影響があるのか、取り組みのモチベーションを上げてくれるような情報があるとよい。
- 地球環境を今以上に悪化させないために一人一人ができることを広報し、実現をサポートできる具体的な取組を工夫して欲しいです。

問 14 複合型地域コミュニティづくりのほかにも、ごみを切り口としたまちづくりをしていくことについて、実践できそうなことや取り組んでほしい内容など思っていることを自由に記入してください。

- 使わなくなった家具や家電のリユースの仲介を生駒市がしてくれるとよいかも。ネットのオークションやフリマだと、大型商品は送料がかかるが、生駒市内だと直接受け渡しができる。無料で不用品を譲り合えるようなサイトを作るとか。
- 生ごみから堆肥をつくり、無農薬野菜を作り自然の循環を身近に感じる畑活コミュニティをつくってほしい。

5) 自由記述 <代表的な意見を抜粋>

問 ごみの収集や処理、ごみの減量化・資源化について、あなたのご意見、ご要望、アイデアなどありましたら、ご記入ください。

- 市で回収した家具や電器製品を再利用できる程度に手直しし、市のリサイクルショップで販売する(他府県の人にも)。シルバー人材等、技術をもっている人たちの協力により街と人を活性化させる。
- 生ごみの量はさほどありませんが、何か料理をする度にトレーやパック等のプラスチックごみが大量に出ます。リサイクルに出してはいますが、包装の変革が必要だと思います。

2-2 事業所アンケート結果

(1) 調査概要

① 目的

生駒市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定にあたって、事業所の日頃のごみ減量化・リサイクルの取り組み状況、ごみの減量に関する意見などについて調査を行い、今後の施策検討のための基礎資料とするために実施しました。

② 調査対象

100 事業所

【選定方法】無作為抽出

【抽出条件】市内に住所を有する事業所

③ 調査方法

回答は無記名とし、令和2年8月14日～8月21日を調査期間として郵送による配布、回収を実施。なお、調査期間を超えて返送された調査票についても、集計対象としています。

④ 回収の結果

抽出数：100 事業所

有効回収票数：48 票

有効回答率：48.0%

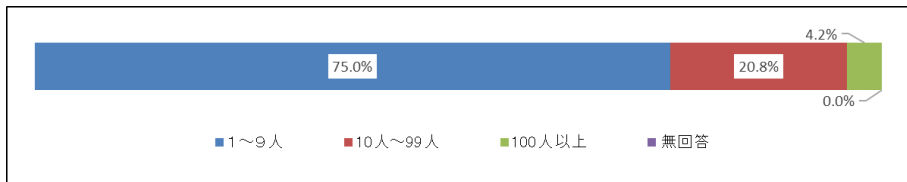
⑤ 留意点

- ・ 集計では、四捨五入の都合上、数値の合計が100%にならない場合があります。
- ・ グラフ中の N とは、回答者数を表し、無回答を含みますが、無効・除外した回答は含みません。
- ・ MA は複数回答(一つの質問に対して、複数の選択項目の中から、一つもしくは複数を選ぶ形式)を示します。

(2)調査結果の詳細

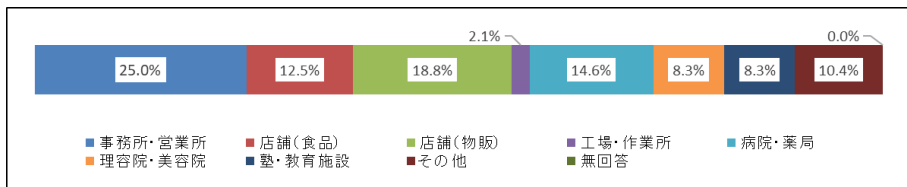
1) 事業所の属性

問 1 あなたの事務所の従業員数についてお答えください。【当てはまるもの番号1つに○】



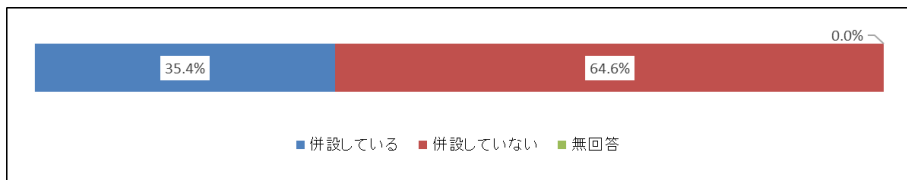
N=48

問 2 あなたの事務所の形態についてお答えください。【当てはまるもの番号1つに○】



N=48

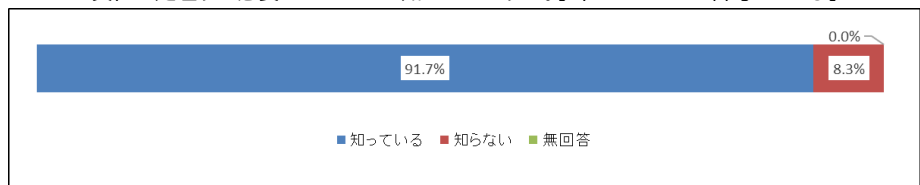
問 3 あなたの事務所は住居と併設しているかをお答えください。【当てはまるもの番号1つに○】



N=48

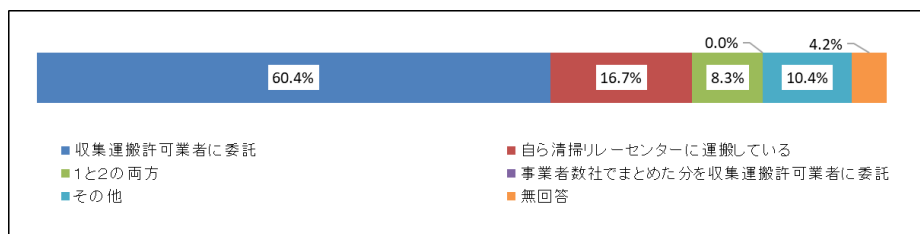
2) ごみの処理・リサイクル状況について

問 4 事業所から排出されるごみは、市は収集を行わず(家庭ごみの集積所には出さず)、事業者自らの責任で処理する必要があることを知っていますか。【当てはまるもの番号1つに○】



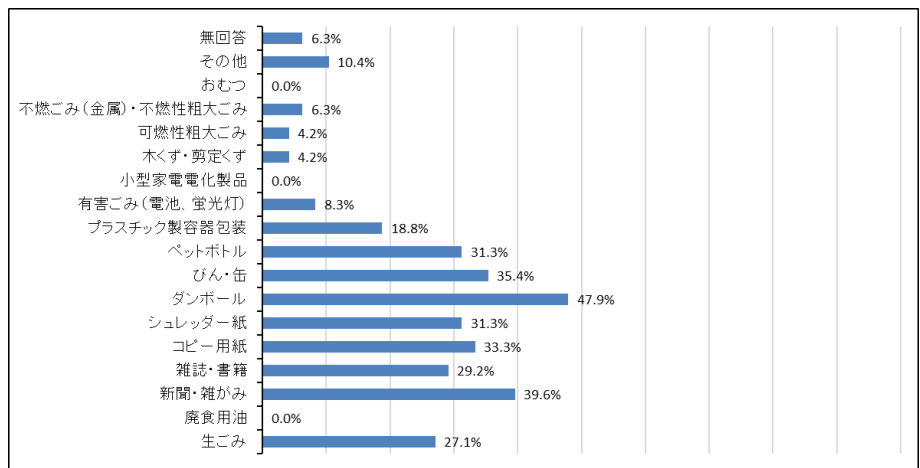
N=48

問 5 一般廃棄物はどのように排出していますか。【当てはまるもの番号1つに○】



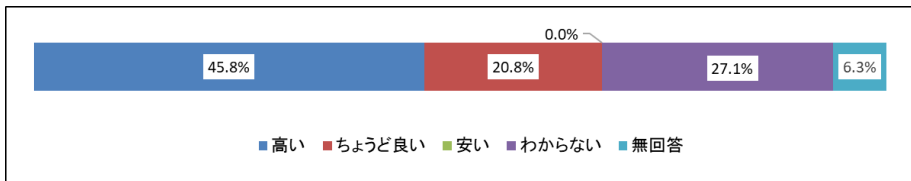
N=48

問 6 あなたの事業所で排出量が多いごみは何ですか。(重量を把握していない場合は、憶測で構いません。)(【当てはまるもの番号5つまで○】)



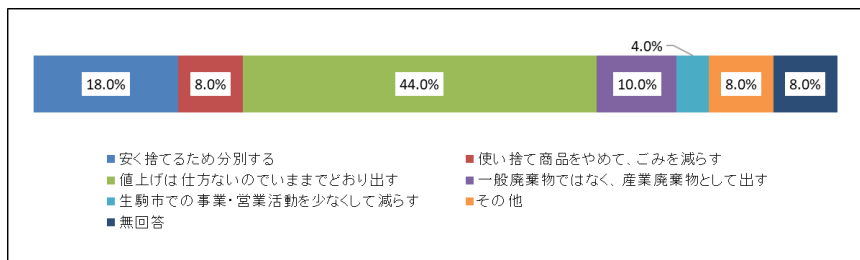
N=48、MA=160

問 7 生駒市の一般廃棄物処理手数料(事業者用の指定袋)について、どのように感じていますか。
【当てはまるもの番号1つに○】



N=48

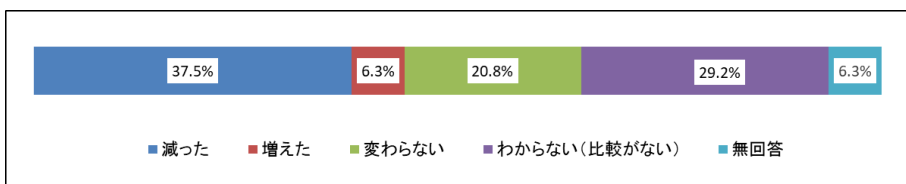
問 8 生駒市の一般廃棄物処理手数料(事業者用の指定袋)について、値上げが実施された場合、廃棄物をどう処理しますか。



N=48

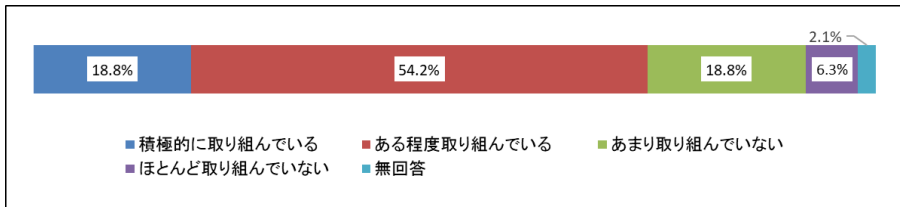
3)ごみの減量化・リサイクルに関する事務所での取り組みについて

問 9 10年前と比べてあなたの出すごみの量は減りましたか。【当てはまるもの番号1つに○】



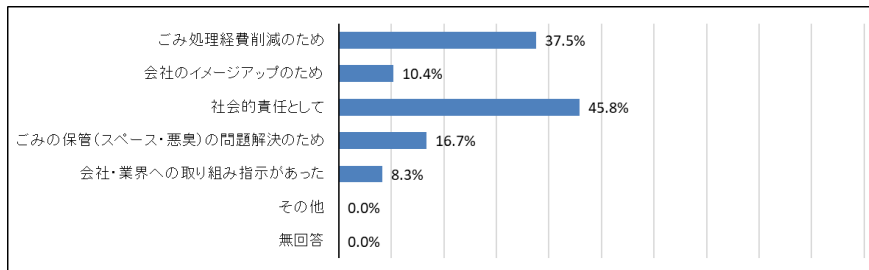
N=48

問 10 あなたの事務所では、ごみ減量化・リサイクルにどの程度取り組んでいますか。【当てはまるもの番号1つに○】



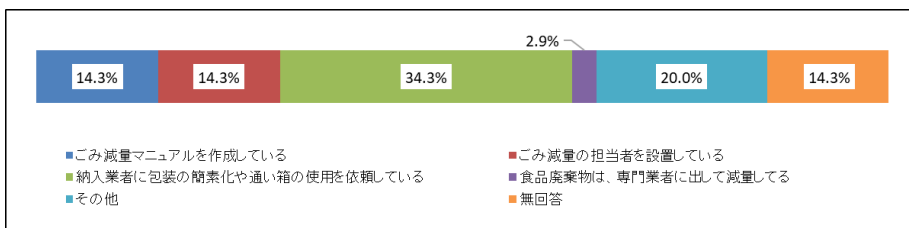
N=48

問 11 問 10 で「1.」「2.」(取り組んでいる)を選んだ方にお聞きします。ごみの減量化・リサイクルに取り組む理由は何ですか。【当てはまるもの番号すべてに○】



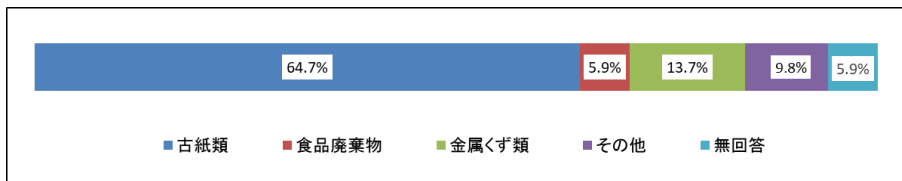
N=35、MA=57

問 12 問 10 で「1.」「2.」(取り組んでいる)を選んだ方にお聞きします。あなたの事務所でのごみの減量化・リサイクルの取り組みは何ですか。【当てはまるもの番号1つに○】



N=35

問 13 今後、特に減量化またはリサイクルしたいと考えているごみは何ですか。【当てはまるもの番号1つに○】



N=48

5) 自由記述

問 14 ごみの収集や処理、ごみの減量化・資源化について、あなたのご意見、ご要望、アイデアなどありましたら、ご記入ください。

- 都道府県のみならず、市町村によってもごみの分別の仕方が違う理由をもっと明白に知らしめるべき。全く分別せず高温で焼ききった方が、全体的にみて効率(コスト面)や環境にも多少だがよいという論文を読んだ。分別されたあとの処理も知らされず、さらにコストもかかるのに分別せよとは、少し納得のいかないところである。という意見は、私共に関係する各家庭ほぼ全員の意見である。
- ごみ問題、環境・温暖化に関しては積極的に考えたいと思います。
- ごみ減量化・分別を行う事により、地球温暖化防止のために私達ができることで、気象変動における災害が少しでもなくなる事を願い、取り組んでいます。
- ごみ袋が高い、高過ぎる。

3. 計画の目標値の推移

1. 人口減少のみを考慮したごみ排出量の予測

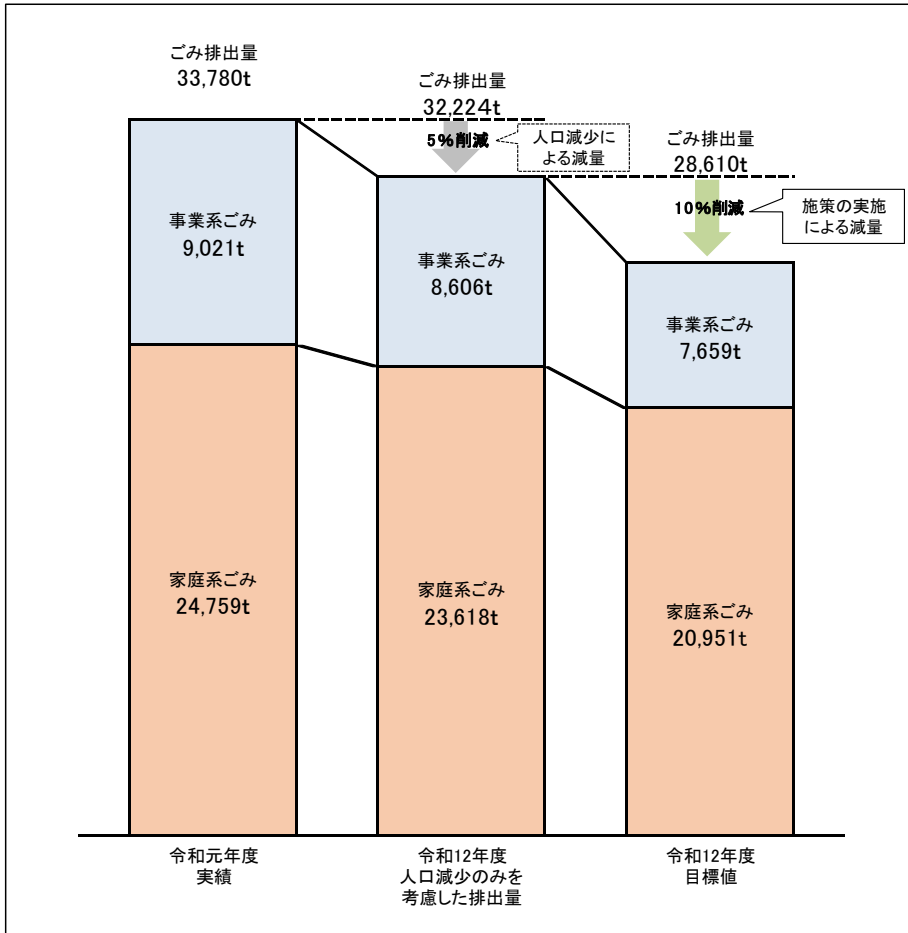
年度	(単位:t)													
	平成31/ 令和元年度 原単位 (g/人・日)	平成31/ 令和元年度 (実績) 基準年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 中間見直し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 最終目標年度	最終年度 令和12年度比 削減割合
人口	-	119,281	119,794	119,314	118,834	118,354	117,875	117,395	116,732	116,068	115,405	114,741	114,078	4.4%
ごみ排出量(A)	773.90	33,780	33,838	33,704	33,568	33,523	33,295	33,160	32,973	32,877	32,599	32,412	32,224	4.6%
家庭系ごみ(B)	567.20	24,759	24,801	24,702	24,602	24,570	24,401	24,304	24,166	24,096	23,892	23,754	23,618	4.6%
燃えるごみ(収集)(B1)	418.1	18,254	18,281	18,208	18,135	18,111	17,988	17,915	17,814	17,761	17,612	17,510	17,409	4.6%
大型ごみ(収集)(B2)	18.6	813	813	810	807	806	800	797	792	790	783	779	775	4.7%
燃えるごみ収集時の古紙類(B3)	39.1	1,707	1,710	1,703	1,696	1,694	1,682	1,675	1,666	1,661	1,647	1,638	1,628	4.6%
家庭 資源・不燃ごみ残渣 可燃(推計)(B4)	4.4	190	192	192	191	191	189	189	187	187	185	184	183	3.7%
有害ごみ(不燃に含んでいない)(B5)	1.3	55	57	57	56	56	56	56	55	55	55	54	54	1.8%
家庭 資源・不燃ごみ残渣 不燃(推計)(B6)	3.1	135	136	135	134	134	133	133	132	132	131	130	129	4.4%
家庭 資源ごみ(ビン・缶・ペットボトル・プラ)(B7)	51	2,225	2,230	2,221	2,212	2,209	2,194	2,185	2,173	2,167	2,148	2,136	2,124	4.5%
拠点回収(陶磁器・インクカートリッジ・小型家電)(B8)	1.1	49	48	48	48	48	47	47	47	47	46	46	46	6.1%
家庭系(個人リレー持込)(推計)(B9)	30.5	1,331	1,334	1,328	1,323	1,321	1,312	1,307	1,300	1,296	1,285	1,277	1,270	4.6%
事業系ごみ(C)	206.7	9,021	9,037	9,002	8,966	8,953	8,894	8,856	8,807	8,781	8,707	8,658	8,606	4.6%

※ 令和2年度以降の排出量は、令和元年度の1人1日当たりのごみ排出量は変わらない前提として、将来予測人口(見込みの数値)と年間日数から算出した。

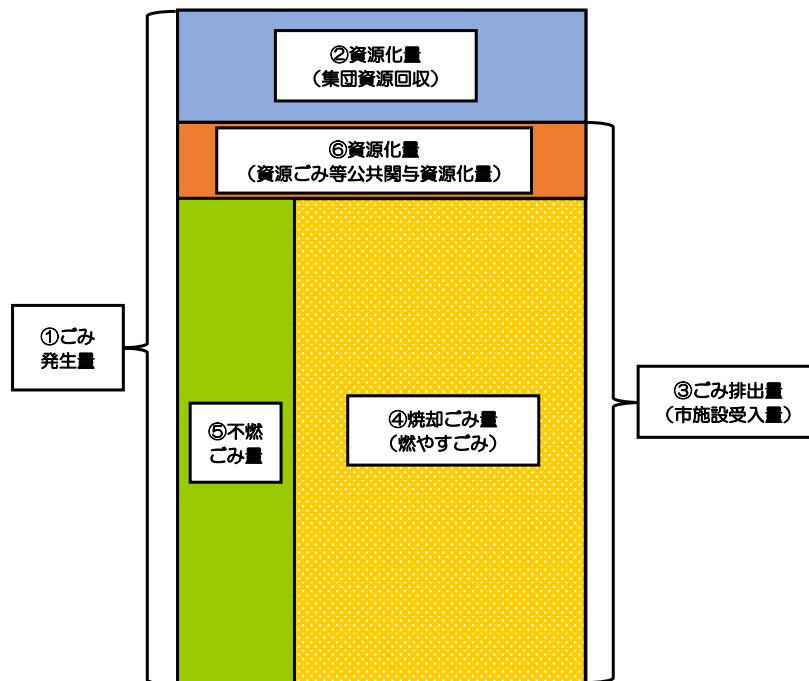
2. 人口減少によるごみ排出量の減少に、各施策の実施によるごみ削減量を加えたごみ排出量の目標

年度	削減目標	(単位:t)														算出式
		平成31/ 令和元年度 (実績) 基準年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 中間見直し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 最終目標年度	最終年度 令和12年度比 削減割合		
ごみ排出量(A)	-	33,780	33,838	33,424	33,012	32,567	31,948	31,423	30,851	30,367	29,722	29,164	28,610	15.3%	A=B+C	
家庭系ごみ(B)	-	24,759	24,801	24,422	24,046	23,737	23,299	22,932	22,528	22,190	21,733	21,339	20,951	15.4%	B=B1+B2+B3+B4+B5+B6+B7+B8+B9	
人口減による減量(B'0)	-	-	-42	57	157	189	358	455	593	663	867	1,005	1,141	4.6%	-	
燃えるごみ(収集)(B1)	-	18,254	18,281	17,936	17,594	17,301	16,916	16,580	16,221	15,908	15,512	15,161	14,815	-	B1=B1-(D1+D2+D3+D4+D5+D6)	
啓発によるごみ減量(D1)	2.0%	-	0	36	73	109	144	179	214	249	282	315	348	1.4%	-	
生ごみ(調理くず)堆肥化(キユーロ、生ごみ処理機の設置)(D2)	3.0%	-	0	55	109	163	216	269	321	373	423	473	522	2.1%	-	
燃えるごみ中の古紙類(D3)	3.6%	-	0	66	131	196	259	322	385	448	507	567	627	2.5%	-	
燃えるごみ中の食品ロス(D4)	5.1%	-	0	93	185	277	367	457	545	634	719	804	888	3.6%	-	
燃えるごみ中のリユース可能な古着類(D5)	0.2%	-	0	4	7	11	14	18	21	25	28	32	35	0.1%	-	
燃えるごみ中のプラスチック製容器包装(D6)	1.0%	-	0	18	36	54	72	90	107	124	141	158	174	-	-	
大型ごみ(収集)(B2)	-	813	813	806	799	794	784	777	768	762	752	744	736	-	B2=B2-D7	
家具等のリユース(D7)	5.0%	-	0	4	8	12	16	20	24	28	31	35	39	0.2%	-	
燃えるごみ収集時の古紙類(B3)	-	1,707	1,710	1,694	1,679	1,669	1,648	1,633	1,616	1,603	1,581	1,564	1,547	-	B3=B3-D8	
燃えるごみ収集時の古紙類(D8)	5.0%	-	0	9	17	25	34	42	50	58	66	74	81	0.3%	-	
家庭 資源・不燃ごみ残渣 可燃(推計)(B4)	-	190	192	192	191	191	189	189	187	187	185	184	183	-	B4=B4	
有害ごみ(不燃に含んでいない)(B5)	-	55	57	57	56	56	56	56	55	55	55	54	54	-	B5=B5	
家庭 資源・不燃ごみ残渣 不燃(推計)(B6)	-	135	136	135	134	134	133	133	132	132	131	130	129	-	B6=B6	
家庭 資源ごみ(ビン・缶・ペットボトル・プラ)(B7)	-	2,225	2,230	2,239	2,248	2,263	2,266	2,275	2,280	2,291	2,289	2,294	2,298	-	B7=B7+D6	
燃えるごみ中のプラスチック製容器包装(D6)	-	-	0	18	36	54	72	90	107	124	141	158	174	-	-	
拠点回収(陶磁器・インクカートリッジ・小型家電)(B8)	-	49	48	48	48	48	47	47	47	47	46	46	46	-	B8=B8	
家庭系(個人リレー持込)(推計)(B9)	-	1,331	1,334	1,315	1,297	1,281	1,260	1,242	1,222	1,205	1,182	1,162	1,143	-	B9=B9-D9	
剪定枝の資源化等によるごみ減量(D9)	10.0%	-	0	13	26	40	52	65	78	91	103	115	127	0.5%	-	
事業系ごみ(C)	-	9,021	9,037	9,002	8,966	8,830	8,649	8,491	8,323	8,177	7,989	7,825	7,659	15.1%	C=C-D10	
人口減による減量(C'0)	-	-	-16	19	55	68	127	165	214	240	314	363	415	4.6%	-	
事業所への指導・啓発による減量(D10)	11.0%	-	0	0	0	123	245	365	484	604	718	833	947	10.5%	-	

令和元年度の実績と令和12年度の目標値



4. 本市における一般廃棄物の定義



①ごみ発生量 = ②資源化量(集団資源回収) + ③ごみ排出量

②資源化量(集団資源回収): 市域内の自治会、老人会、婦人会、子ども会、育友会、PTA等の団体から直接、民間の資源回収業者へ引き渡される古紙などの資源化物の量

③ごみ排出量(市施設受入量) = ④焼却ごみ量(燃やすごみ) + ⑤不燃ごみ量 + ⑥資源化量(資源ごみ等公共関与資源化量)

④焼却ごみ量: 家庭からの燃えるごみ量と生駒市清掃リレーセンターへの持ち込まれた燃えるごみ量と事業者からの燃えるごみ量の合計

⑤不燃ごみ量: 家庭からの不燃ごみ量と大型ごみ(不燃)量と事業者からの不燃ごみ量の合計

⑥資源化量(資源ごみ等公共関与資源化量): 本市が収集しているプラスチック製容器包装やびん・缶、ペットボトル等、拠点回収している小型家電等、生駒市清掃リレーセンターへの持ち込まれた古紙等、エコパーク 21 で資源化している生ごみ等の資源化物の量

5. 語句説明

【い】

生駒市ごみ減量市民会議

市民・事業者・行政の連携によりごみ減量に向けた活動を実践し「生駒市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(ごみ半減プラン)」に掲げる燃えるごみの半減目標を達成することを目的に設置された会議。

一般廃棄物

廃棄物のうち、産業廃棄物以外のもの。家庭ごみの他、事業所などから排出される事業系一般廃棄物も含まれる。廃棄物処理法では、市町村が収集・処理・処分の責任を負っている。

インクカートリッジ里帰りプロジェクト

使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルを推進するプリンターメーカー4社が共同で実施するプロジェクト。

【お】

おもちゃ病院

NPO 団体の方が、おもちゃの修理を通して子供たちにモノを大切に使う思いを伝える活動。

【か】

環境フリーマーケット

限りある資源の有効利用の促進と物を大切に
する意識の向上を図るため、市民を対象として家庭内の不用品を譲り合うフリーマーケット。

環境モデル都市

低炭素社会の実現に向けて温室効果ガスの大幅削減など高い目標を掲げて先駆的な取り組み

みにチャレンジする都市として、国に選定された都市。

【き】

キエーロ

神奈川県葉山町のキエーロ葉山さんが考案した生ごみ処理器です。土の中のバクテリアを利用して生ごみを分解するため、虫が発生しにくく、臭いがしないという特徴があります。

キエーロモニター制度

生駒市で作成したオリジナルサイズのキエーロを使用していただき、生ごみが消えるという仕組みを体験していただく制度。

【こ】

ごみ半減トライアル計画

前生駒市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画において、10年間でごみの焼却量を半減させるという目標が、前施策の一つである家庭ごみの有料化の実施の有無により達成できるかどうかを確かめる計画。

【し】

資源化率

集団資源回収量と資源ごみ量の合計をごみ発生量で除した割合。

資源ごみ量

集団資源回収量と市の施設・委託先の施設の資源化量の合計の量。

持続可能な開発目標(SDGs)

SDGs(エスディーゼーズ:Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)とは、平成27年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年に向けた持

コメントの追加 [a1]: 頂いた案から少し修正しました
210301

持続可能な社会を構築するための国際目標です。SDGs は、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」等の優れた理念が示されています。この考え方は行政だけでなく、民間事業者の行動指針等としても広く採用されつつあります。

集団資源回収

日常生活により排出されるもののうち、資源として利用できるものを、地域の団体に回収して資源回収業者に引き渡す、自主的な資源回収活動。本市では、市内の区・自治会・子ども会・婦人会・老人会・PTA など営利を目的としない団体が、定期的に資源回収業者に引き渡した再生資源(紙類、布類、金属類及びビン類)が対象となり、資源の集団回収活動に対して補助金が交付される。

循環型社会

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わり、環境への負荷を減らすため、自然界から採取する資源をできるだけ少なくし、それを有効に使うことによって、廃棄されるものを最小限に抑える社会。

焼却ごみ量

生駒市清掃センターで焼却されたごみ量。

食品トロック

参加者同士が家庭で消費しきれない食品や飲み物を交換する取り組み。

食品ロス

本来食べられるにもかかわらず、廃棄されている食品。食品ロスが生じる主な原因としては、家庭系では、調理時に皮を厚くむきすぎるなどの過剰除去、消費期限や賞味期限切れ等による直接廃棄である。

事業系一般廃棄物減量化計画

事業者が事業系一般廃棄物の発生抑制及び再生利用を図り、ごみの減量化・再資源化を推進し積極的にごみの減量に取り組むための計画。

【せ】

ゼロカーボンシティ宣言

2050年頃にCO₂排出量を実質ゼロの目標達成に向け、環境大臣から、自治体での取り組みの重要性と拡がりへの期待が表明され、2050年排出量実質ゼロへの参画が促され、その呼びかけに賛同し、2050年までにCO₂排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ生駒」宣言を行った。

【ふ】

フードドライブ

家庭で消費しきれない食品等を地域のイベント等に持ち寄り、それを必要としている福祉施設や団体等に使用していただく活動。

プラレール広場

市民団体の方が、寄付で集まったプラレールを用意して子ども達が楽しむイベント。

【ま】

マイバッグ等の持参促進及びレジ袋有料化に関する協定

一層のレジ袋の削減、マイバッグ等の利用を推進するため、平成25年10月に市内すべてのスーパーマーケットの食品レジにおけるレジ袋の無料配布を原則禁止する、いわゆる「レジ袋の有料化」を実施するために結んだ協定。

まごころ収集

日常のごみの排出が困難な高齢者・障がい者等の世帯に対して、市が戸別に玄関先等でごみ収集を行う。又、ごみの排出がなかった場合に安否確認する。

【み】

ミックスペーパー(雑紙)

「汚れた紙・においの強い紙」と、集団資源回収の対象となっている「新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック」以外の、紙箱、紙袋、包装紙、パンフレット・ダイレクトメール、封筒、メモ帳、カレンダー等のリサイクル可能な紙類。

【も】

もったいない食器市

不用品として出品された食器やリユース品を無料で持ち帰りいただくリユース推進のための活動。

【り】

リユース市

生駒市清掃リレーセンターへのごみの持ち込みの中でリユースできるものを市民から受け取り、集まった物をイベント等で、希望する市民に販売するもの。

【数字・英字】

5R

Reduce(リデュース=ごみを減らす)、Refuse(リフューズ=不要なものは断る)、Reuse(リユース=繰り返し使う)、Repair(リペア=修理して使う)、Recycle(リサイクル=再生利用)の5つの頭文字からなる言葉。廃棄物をできるだけ出さない社会をつくるための基本的な考え方のこと。

100の複合型地域コミュニティづくり

自治会エリア内の集会所や公園等日常的に歩いて集える場で、地域の担い手や外部の支援者がともに地域課題や社会課題を解決することを目的として、多様な交流や自立的なサービスが生まれる拠点づくりの活動。